

常盤新聞

定部金貳拾五圓  
一月廿五圓  
三月七拾五圓  
半年一拾五圓  
一年三十圓

印刷所 常盤每日新聞社  
電話六三〇番

本社下町番地（電話六三〇番）  
印刷所 常盤每日新聞社

日刊 發行兼編輯人 川崎文治

刊夕日一十二月八

和久井屋

賞懸るあ味趣

問題は弊店の  
ウインドをの  
ぞいた上で御  
考へ下さい  
正解者には拾  
名へ賞品差上  
ます

八月二十五日  
八月三十一日  
本紙上

常盤文藝

我れは愛す 葉山不二美

われは愛す  
小供を愛す  
すべての  
すべての  
小供を愛す、  
野山にさえる  
小鳥のやうな  
小供を愛す。

われは愛す  
年よりを愛す  
すべての  
すべての  
年よりを愛す、  
葉かげに眠むる  
かたつむりのやうな  
年よりを愛す。

新築移轉

耳鼻咽喉科専門

氣管食道科

平町南町（舊診療所向）電話一七〇番

大和田醫院

門專科内

一需應院入一

消化器病科  
呼吸器病科  
小兒内科  
一般内科

渡邊内科醫院

平町鼠坂（電話一六一番）

藤沼醫院

入院需應

電話 平五〇七番

内臓外科 専門 藤本 順

骨關節外科 整形外科

婦人科 院長 木村寅次郎

平町新川町

木村病院

電話一六四番

阿部石炭商店

電話 二二七番

平驛前

營業種目 石炭 コークス 玉炭

●警城第一ノ石炭トシテ自他共ニ推稱スル  
●警城炭礦ノ最上石炭 壹俵 金六十五錢  
●日本第一番許番ノ良イ東京瓦斯コークス 壹俵 金壹圓三十錢  
●木炭ノ三倍御徳用ナ丸通ノ玉炭 一、玉 配達ハ一俵ヨリイタシマス

花柳病専門

木村外科醫院

入院自炊の便あり

平町五丁目橋際  
電話三〇九番

責任販賣

去る三月以來弊店發  
賣の大人革靴にて萬  
一三ヶ月以内に破損  
せし物有之候節は御  
遠慮なく御持參被下  
度即時新品と御取替  
申すべく候

ツルヤ

正確な体温計  
寒暖計 関内藥局  
電話四〇番

新築落成廣告

過般類焼の際は多大の御同情を賜り深く  
御禮申上げます  
御蔭を以て店舗及倉庫新築落成致し在庫  
品も澤山用意致しましたから倍舊の御引  
立御用命の程御願申ます

平町

色川材木店

電話三四一

×光線新設 物理學的診療法

主任 醫學博士 難波 睦

衛生試驗所 技師 工藤 慶造  
衛生試驗所 技師 小西 英夫  
衛生試驗所 技師 吉本 孝平

一、病氣相談所 (共濟病院内)  
一、救療を申込る方 (共濟病院内)  
一、入院自炊ノ便アリ (共濟病院内)  
一、看護婦見習募集 (共濟病院内)

公債、兩替 債券、質商 多田井ワカ商店

平町大工町

内 科 小兒科 (院長毎日診療)  
院長 醫學博士 難波 睦  
内科部長 醫學博士 中西 林藏  
外科部長 醫學士 皮部泌尿科専門  
外科部長 醫學士 氏家 憲次  
產婦人科 女子泌尿科  
產婦人科部長 醫學博士 松 枝 茂  
耳鼻咽喉科専門  
部長 醫學士 井上 俊次郎  
部長 醫學士 渡部 貞助  
本院醫學士 岡 賀 澤 忠治  
本院醫學士 法學士 賀 澤 忠治  
本院醫學士 法學士 賀 澤 忠治

### 勿論不平はないヨ 何れ来る日を待つ

#### 明日赴任の途に着く 猪狩氏感慨深げに語る

平警察署長に赴任以來滿二ヶ年間、至公至平の執務振りに近來の名譽長として一時は警界格も傳へられた猪狩清氏は民政黨の内閣出現と共に同派一部の傀儡師に種々讒言されて職首組の一名に數へられるに至り世の有爲轉變の甚だしきを思はしめたが署長は更迭發表の直前此の働き盛りの逸材を失ふ事は本縣警察界の損失であると説頗りに擡頭し且つ比較的

### 鎌田橋竣工 工費三千餘圓

平町の夏井川に架設されてゐる鎌田橋は橋板が腐朽して自動車その他車馬の交通が極めて危険なもので平土木監督所に於て工費三千餘圓を投じて改修工事をなしたつたが新橋は橋幅を約三尺程ひろげ橋桁は従來の木材を改めて鐵骨としこれが耐久力を増へるために橋板の上に約一尺位土盛をなして土橋となしたがこの程漸く竣工したので従來の危險は一掃される事になつた

### 昨夜盆踊の觀衆 汽車に乗り切れず

#### 盛大大さであつたが 盆踊りの見物するため 近郷近在から集まつた觀衆は數萬人に達し町内は人の波で歩行も出来ない状態である、平町を中心に四倉湯本間は三十新臺の自動車

### 動く花柳界 お盆と鞍替

八月盆月を控へて七月は一年を通じての書入れ時を前にして花柳界の人事異動は最も頻發に行はれるのであるが七月中に平署管内の營業職業紹介業者が周旋した人員は三十一名でその中最も多いのは酌婦の十五名、次は藝妓で十一名、娼妓は四名、女給一名である、この周旋者の中新に花柳の巷に身を投じたものは約半數であとの残り盆を前にして鞍替をなしたものである

### 夏井川 燈籠流し

#### 来る二十四日 平町鎌田青年團主催の夏井川燈籠流しは年中行事の一として毎年八月廿四日舊二十日午後六時より平町鎌田橋下の夏井川において舉行されるが同燈籠流しは十年程前に鎌田青年等が常磐線平、草野驛間の鎌田トンネルにおいて饑死を遂げた人々の爲の供養に行つたものが最近夏井川における溺死者の供養をも合せて行ふやうになつたので毎年非常な賑はひを見るに至つた

### 浪花節の競演

近日中に聚樂館に於て關東浪曲親睦會幹部連合の大競演會を開く由にて出演者は玉川太郎、東洋軒雷右衛門、浪花亭一奴、桃中軒小雲右衛門外十名何れも眞打連である

### 明日の天気 南寄りの風曇り勝 ち驟雨模様

梨は縦四つに切つて皮を剥ぎしんを除き、なり口から銀杏形に切つて器に入れ、その上からマヨネーズを注ぎかけて食べますのでこれで五人前になります夏から秋にかけて果物が一番豊富な時には斯うして食べると大へんおいしく食べられます



### 梨の食べ方

夏の果物として最も上品であり且萬人向きなのは梨であります、もう一つ、けその出盛り時となります、そこでそのおいしい食べ方を御紹介致しませう。即ち砂糖を茶匙に二杯、果汁(罐詰)を三杯、マヨネーズ(詰)を五勺、食鹽を少量用意します、そこで器の中に砂糖と果汁をよく混ぜて少量の食鹽を入れます、處で

### 平日と 差異が 銀行は閑散

舊盆を目前に平地方の商人は例年なら中元の大賣出しを行ふことに金融界は相當多忙を見せ舊七月初旬の各銀行の繁忙さ加減は想像以上のものである、今年は一夏の疲弊から同地方が農村を主要顧客としてゐるだけに購買力の餘裕のあつたのでなく、憐たたるものであらうと早くも見込をつけ且中央問屋筋の取引も亦不況の折柄信用仕入れが不圓滑等の種々な原因に著しく仕入れ手控への傾向が

### 上海に無事着

木村代議士通信一昨日上海に無事着上陸の上二千五百年の歴史を有するとの評判ある蘇州に遊び候上海の外國的土地に反し蘇州は全く支那古代的に候

### 上海にて投宿し後れて香港にて出す

木村清治更に平日と差異がなかつたと語つてゐる状態です況の深刻な有様は想像に容易なものがある

### 石城郡聯合青年團 体育大會役員

廿五日の平町民体育大會役員既記の如くであるが廿七日午前九時半から同様警中校庭で開かれる石城郡聯合青年團主催の体育大會役員左記の如くである

- (總務) 西山直三郎、三森虎雄、大森勇、(來賓係) 山崎光雄、館野葵三郎、曾我直治、佐藤一、馬自武之助、藤田榮助、川崎文治、多田井笑次郎、篠原保治、馬場末松、八巻胞太郎、大河原茂平、(受付係) 紺野勝治、吉田直文、馬上豊、鈴木貞郎、吉田榮男、吉田三郎、(救護係) 大森勇、(庶務會計)

### 有毒約一割 縣下一の折紙付

平警察署管内は花柳界が發達してゐる關係から藝妓、酌婦、水仕、娼妓等が非常に多く六百名以上あり、縣下各署中随一であり同時に縣衛生課の調査に依ると梅毒患者も一番多いと折紙を付けられてゐるが七月中に於ける同署管内の藝妓酌婦

### 石城秋盤狀況 相場は六十五掛

石城地方の秋盤は目下上籤期にあり来る二十三、四日から出廻るものと豫想されてゐるので石城販賣利用組合でも既報の如く二十七日の大安日を期し四倉南市場を開場する事となつたが夏盤が連続し秋盤は發育極めて順調であるので相場は六十五掛平均を博へられてゐる

### 岡部氏の赴任 平稅務署長から弘前稅務署長に 榮轉した岡部氏は廿七日午後一時五十分常磐線下りにて赴任の筈である

大津校同窓會 茨城縣大津町小學校にては昨廿日午前十一時半から同校講堂に於て同窓會を開き川崎本社長の講演あつた